

浜岡原子力発電所4号機 組合せ中間弁の追加点検について

平成19年11月8日

平成19年10月30日、第10回定期点検中の4号機において、全6組ある主タービン組合せ中間弁（調整弁と止め弁で1組）（※1）の動作確認試験を実施したところ、1組の組合せ中間弁の調整弁の開閉動作が緩慢であることが確認されました。

当該調整弁を分解点検したところ、弁駆動軸の軸受けの不良が確認されたことから、当該軸受けを新品に交換し、動作良好となりました。

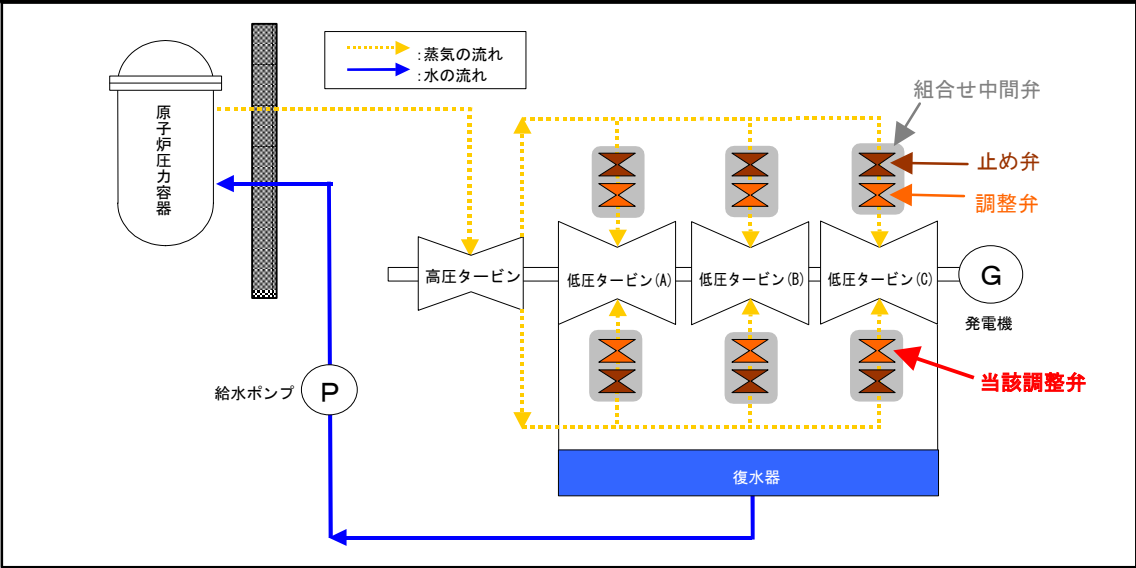
取り外した軸受けを詳細に点検したところ、充填している潤滑用のグリースが固くなっていることが確認されたことから、当該調整弁を除く全ての調整弁および止め弁、計11弁について、軸受けを新品に交換するための追加点検を行います。

※1 組合せ中間弁は、高圧タービンと低圧タービンをつなぐ配管の間に設置されており、調整弁と止め弁を組み合わせた構成となっています。

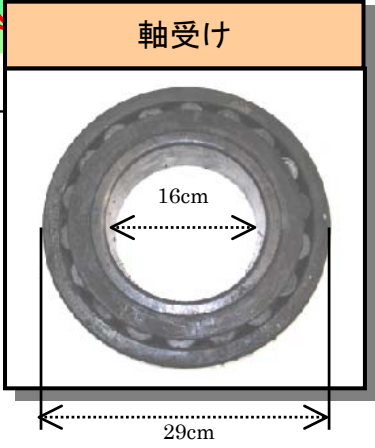
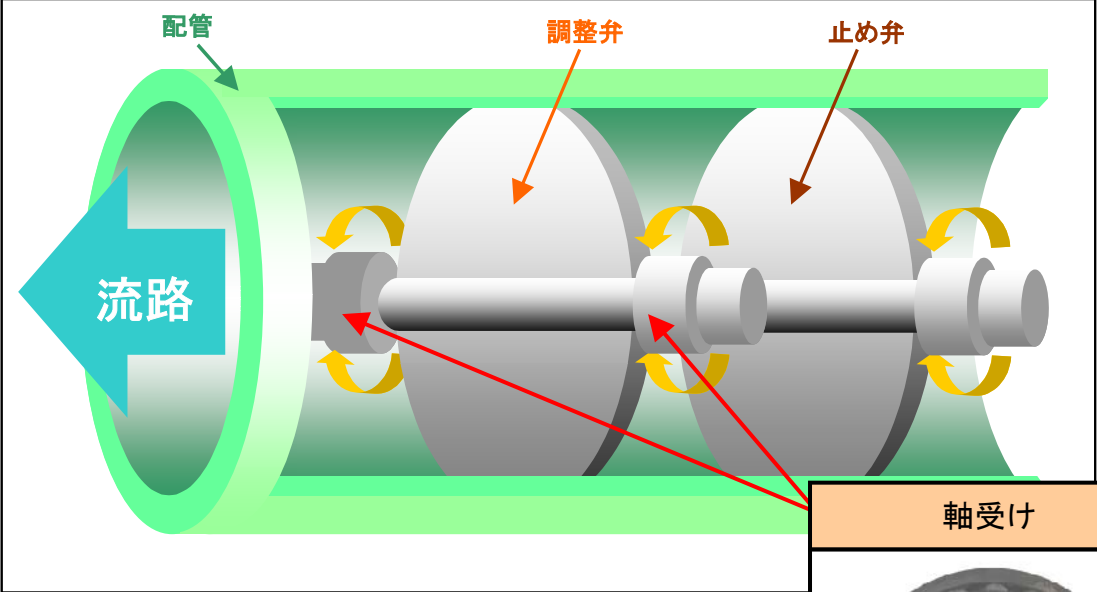
調整弁は、タービンの起動・停止時に低圧タービンへ流入する蒸気流量を調整するために、また、止め弁は、非常時に低圧タービンへの蒸気の流入を阻止するために設置されています。

以上

浜岡原子力発電所4号機 系統図(概要)



組合せ中間弁概略図



当該調整弁を除く全ての調整弁および止め弁、計11弁について、軸受けを新品に交換するための追加点検を行います。